

メディカルコントロールについて

今回は患者さんの診療以外の病院の仕事についてお知らせしてみたいと思います。

病院の仕事と言えば、患者さんの診療、病気の治療が第一ですが、その他の仕事もしています。例えば健康診断や予防接種などがそうですが、それ以外にも皆さんにあまりなじみのない仕事もあります。今回紹介するのはメディカルコントロールという仕事です。

メディカルコントロールと言う言葉は、おそらく聞いたことがないと思います。どういことかと言うと、救急車に乗る救急救命士さんに指導、助言、指示を行うことです。昔は救急車と言うのは、極端な言い方をすれば、患者さんを病院へ運ぶだけの車でしたが、今では専門的な教育を受けた救急救命士が乗り組んで、病院へ着くまでの間にいろいろな救命処置などが行えるようになってきました。しかし、救急救命士は医師ではありませんから、その処置は医師の指導監督のもとで行う必要があります。そこで津川病院でも阿賀町消防本本部の救急救命士さん達に対する指導や研修、時には電話での直接の指示なども行っています。

このような仕事は皆さんの目には触れないと思いますが、消防と連携して皆さんの健康を守ることも津川病院の役割のひとつなのです。

文責：岡診療部長



健康講座ナイトスクールを開催しました



ナイトスクールは、阿賀町在住の医師など医療関係者有志が「町の医療をみんなで考えよう」と始めた勉強会で、健康や病気についてのミニ講座や研修医の紙芝居などを交えた気楽な寄り合いです。

8月20日(月)に行地集会所において、今年度第5回目の阿賀町の医療関係者有志によるナイトスクールが開催されました。何かとお忙しい時期の夜6時半からでしたが、ご参加いただいた地区の皆様ありがとうございました。

